

5015 日本縦断の旅：毛利氏庭園にて ② 214

スケールも大きく、ただただ、素晴らしい。

見学者も少なかったので、映画好きの人間としては、当時のことを想像、思い浮かべるひと時
調度品の一つ一つが素晴らしく、また、庭園や借景も、勉強になった。



毛利邸は、明治維新後、旧長州藩主毛利家の本居にふさわしいところとして、維新の元勳井上馨公の奔走によりこの地が選定され建設されたものである。

建物及び庭園は、明治・大正時代の技術の粋を集め、自然の美に人工の妙をつくした壮大華麗なもので、明治25年に着工大正5年7月に完成したものである。

- 1 平成8年3月29日 国指定名勝
- 2 指定敷地面積 約84,000平方メートル (25,450坪)
- 3 建物面積 約 4,000平方メートル (1,212坪)
- 4 部屋数 60部屋
- 5 建 材 総檜造り(桎目) 木曾産
屋久杉(神代杉) 屋久島産
檜 下の板は押の1尺板で、長さ11.3メートル 厚1.5メートル
檜 厚320センチメートルの柱大な板である 台湾産

